

作成年月日:2021年4月22日(Ver.1.0)

久留米大学では、受診時に患者さんから取得された診療情報等を使用して下記の研究を行っています。本研究で使用される診療情報等は他機関への提供は行いません。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

**【研究課題名】** 進行期悪性黒色腫患者における初回治療としての nivolumab、ipilimumab 併用療法と抗 PD1 抗体単剤療法の検討

**【診療情報の対象者（研究対象者）】**

2014年1月から2019年12月までに久留米大学病院 皮膚科で nivolumab、ipilimumab 併用療法（オブジーボ・ヤーボイ併用療法）と抗 PD1 抗体単剤（オブジーボ、キイトルーダ単剤療法）のいずれかで治療された進行期悪性黒色腫の患者さん

**【診療情報等の項目】**

診療情報等：性別、年齢、病歴に関する情報、臨床病期、転移部位、血液所見（治療前血清LDH値）、病理学的所見（病型、腫瘍PD-L1の発現、BRAF変異）、治療（投与薬剤、期間）、治療反応性・予後、副作用

**【研究目的】**

進行期悪性黒色腫に対する初回治療としての nivolumab、ipilimumab 併用療法と抗 PD1 抗体単剤療法の有効性と安全性を観察研究により明らかにします。

**【研究（利用）期間】** 久留米大学倫理委員会承認後から2026年5月まで

**【利益相反に関する事項】**

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

**【問い合わせ先】**

研究責任者（使用する情報の管理責任者）：久留米大学医学部皮膚科学講座 助教 武藤一考

問い合わせ担当者：久留米大学医学部皮膚科学講座 助教 武藤一考

電話: 0942-31-7571 (直通)

E-mail: mutou\_itsukou@med.kurume-u.ac.jp